

申込期間 令和4年5月28日（土）から令和4年6月26日（日）まで

京都府からのお知らせ

肝炎コーディネーター養成研修会のご案内

主催：京都府・京都府肝疾患診療連携拠点病院（京都府立医科大学附属病院・京都大学医学部附属病院）

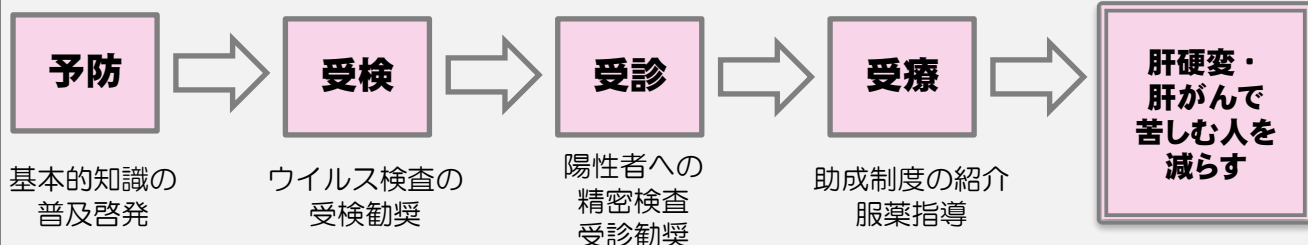
京都府では、令和元年度から肝炎対策を各地域で進めるため、「肝炎コーディネーター」の養成をしています。この度、薬剤師の方を対象とした研修会をオンラインで開催します。この機会に、「ウイルス性肝炎」について学んでみませんか。

【肝炎コーディネーターとは】

医師、看護師、薬剤師等の様々な職種から構成され、肝硬変・肝がんで苦しむ人を一人でも減らすため、府民への肝炎ウイルス検査の受検勧奨や陽性者への受診勧奨を行う役割を担います。また、相談内容に応じてより適切な窓口を紹介することも重要な役割です。

＜薬剤師に期待されること（例）＞

- ◇ 肝機能検査の数値が悪い患者に、ウイルス検査を勧める
- ◇ 対象となる医薬品を服薬する患者に医療費助成制度の紹介を行う



開催方法

オンライン・オンデマンド配信

*視聴期間内であればいつでも都合のいい時間に視聴することができます

受講申込期間

令和4年5月28日（土）～令和4年6月26日（日）

受講の流れ

①QRを読み取り、上記の期間内に受講申し込みを行う

（読み取れない場合はこちらのアドレスを入力してください）

<https://www.shinsei.elg-front.jp/kyoto2/uketsuke/form.do?acs=kanencoordinator2022pharm>

②講義動画視聴用のURLが記載されたメールが届く

③自分の都合のいい時間に講義を視聴する（視聴期限：7月3日まで）

※恐れ入りますが視聴に係る通信料はご負担ください。

④オンラインでアンケート及び認定試験に解答する

（回答期限：7月3日まで）

⑤京都府より採点結果が郵送で届く（7月下旬頃）

対象者

京都府内の施設に勤務する薬剤師（無所属の場合は府内に居住する薬剤師）

◆プログラム◆

- 1 肝炎コーディネーター制度について
- 2 B型・C型肝炎の病態と治療
- 3 肝炎患者による講演
- 4 京都府の肝炎対策（無料肝炎検査、助成制度や相談窓口の紹介等）

事務局：京都府健康福祉部健康対策課がん対策係

電話：075-414-4766（直通） 受付時間：平日9時～17時 メール：kentai@pref.kyoto.lg.jp

京都府ホームページでもご案内しています <http://www.pref.kyoto.jp/kentai/kannen.html>

STOP 肝がん

肝硬変・肝がんで苦しむ人を減らすために薬剤師ができること

肝炎検査、受けましたか？

- 肝炎ウイルスに感染すると、無症状のまま肝硬変・肝がんへと進行することがあります。
そのため、症状がなくても検査を受けることが重要です。
- 肝炎ウイルス検査は無料で受けることができます。

お薬、飲めていますか？

- 抗ウイルス治療薬は自己判断で服薬を中止すると、ウイルスが再活性化し、肝炎が急激に悪化するおそれがあります。
- 特に、核酸アナログ製剤は長期にわたり服薬が必要なお薬です。長期服薬の必要性を患者さんに理解してもらい、治療をサポートしましょう。

その薬、助成制度があります

【助成対象となる医薬品の例】

- B型肝炎：核酸アナログ製剤治療、インターフェロン治療
- C型肝炎：インターフェロンフリー治療
- 肝がんに対する分子標的薬、肝動注化学療法

※限度額適用認定証の区分や他公費の受給状況によっては助成対象とならないことがあります。

肝炎検査、医療費助成制度についてのお問合せ

京都府 肝炎対策



京都府健康福祉部健康対策課

9時から17時まで（土日祝・年末年始は除く）

075-414-4766

肝炎の疾患に関するご相談

京都府 肝疾患相談センター



**京都府立医科大学附属病院
肝疾患相談センター（消化器内科内）**

毎週火・木曜日（10時から正午／13時～16時まで）
毎週水曜日（13時から16時まで）※祝日及び年末年始を除く

075-251-5171

**京都大学医学部附属病院
肝疾患相談センター（消化器内科内）**

毎週月・水・金曜日（10時から正午まで）※祝日及び年末年始を除く

075-751-4701